



出張授業キャラバン in 西成

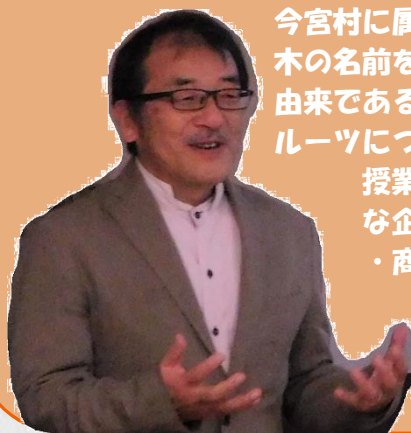
地域の歴史・地理を学ぼう

Vol.3

西成情報アーカイブ事業の一環として、橘小学校で講義を行いました。校名や地名の由来から地域のなりたちを考えたり、身近な地域で有名なものづくりの産業について学びました。



橘小学校では2015年度から3年連続の授業となりました。今年度は主に地域の歴史と産業についての授業を行いました。橘小学校区域は昔、西成郡の木津村から新しくできた今宮村に属したこと。明治末期以降の急速な市街地化に伴って、花や木の名前をつけた町名が登場し そのうちの一つの橘通が小学校名の由来であること。また小学校の目の前に分社がある敷津松之宮神社のルーツについて、大国町にある本社をGoogle Earthで見ってみました。



授業の後半は地域の産業について学びました。西成区発祥の有名な企業について知ったり、昔の西成区の広告を見て、どんな会社・商店・工場などが地域にあったのかを自分たちで見つけました。

またかつて造船業で大きな繁栄を遂げたことや、木津川の渡船についても、映像で地域の人の話を聞くなどして学びました。

水内 俊雄先生

2017年11月8日 大阪市立橘小学校

対象…6年生

